原っ子

学校だより No.19（通算62号）
令和５年７月２０日
小郡市立大原小学校
校長　山本貴澄　Tel 72-5500

今年度の重点目標「学び合い　助け合い　やり遂げる集団づくり」
合言葉「チャレンジ！　みんなでまなぶ　やりとげる」

【給食にクーリッシュが出たよ！】

子どもの心や力を伸ばす夏休みにする３つのこと
～健康・安全・生き生きした夏休みを！～

前期前半が終わりました。子どもたちは多くのことに「チャレンジ！」しました。ご家庭でもほめてあげてください。いよいよ明日から夏休みです。充実した夏休みにするために、次の３つのことを守って過ごしましょう。みなさん、元気でいてくださいね。

１　自分の命を守りましょう。

①たった一つの命！を大切にしましょう。
　自分の身を守る意識をもって行動を　水の事故や交通事故に絶対に遭わないように。
②不審者に注意！一人だけでの遊び、行動はとても危険です。
③危ない遊びをしないようにしましょう。

２　規則正しい生活をしましょう。

①自分の力で早寝・早起きをしましょう。
②涼しいうちに毎日学習をしましょう。
③一日三度、しっかり食事をとりましょう。
④テレビやゲーム、ネットは時間を決めてしましょう。
⑤今日計画していることは、今日のうちに取り組みましょう。

３　長い休みを生かした活動をしましょう。

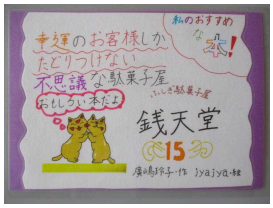
①自由研究・作品づくりは、取りかかりを早くしましょう。
　※学校から自由課題についてのお知らせを配布しています。その中に「野田宇太郎（小郡出身の詩人）の献詩」と「小郡ジュニア歴史博士」の作品募集があります。大原小学校の校歌は野田宇太郎が作詞したものです。本校では、ふるさと教育にも取り組んでいます。関心がある人はぜひチャレンジしてください。
②家族の一員として、毎日続けられるお手伝いをしましょう。
③自分に合った健康・体力づくりをしましょう。
④じっくりと読書をして心と頭に栄養を送りましょう。
⑤家族でふれ合うイベントを大切にしましょう。

【学習の様子】

６年生　着衣水泳学習

先週の金曜日に、服を着たままプールに入る着衣水泳について学習しました。着衣水泳は、海や川に落ちたときの対処方法として役立ちます。力を抜いて仰向けに浮いて水面から顔を出し、楽に呼吸することが大切です。濡れた服の重さも体感しました。また、救助を待つまでの間、ペットボトルやランドセルなどを体に当てて浮く方法も学びました。水の事故が多くなるこの時期、万が一に備えての有意義な学習ができました。

５年生「POP制作講座」



今週の火曜日に市立図書館の方においでいただいて、５年生が「POP 講座」を体験しました。「POP（ポップ）」とは、本屋さんやスーパーなどでよく目にする、商品を説明したカードのことです。子どもたちは選んでいたお気に入りの本を、読んだことのない人が読みたくなるように POP で表現しました。本のタイトル、キャッチコピー、イラストなどのレイアウトを考えながら台紙に書き込んでいきます。一人ひとり個性あふれる作品ができあがりました。